

この町で素敵な「^{ミライ}未来」を描く方をご紹介します。



町を離れてわかった「この町の魅力」を、
たくさんの人に発信していきたい。

Shanthi サロン／スリランカ料理店
シャンティ

アンガンピティア弘子さん（高玉在住）
ひろこ



今回ご紹介するのは、今年の9月に蚕桑地区に美容室兼スリランカ料理店をオープンさせたアンガンピティア弘子さんです。

弘子さんは、美容師歴33年で、これまで、東京や仙台市のサロンに勤務していました。

また、夫のアンガンピティア・サルダ・チャンダナさんは、スリランカ出身でシェフという経歴を持っていたため、Uターンを機に、夫婦で店をかまえる決心をしたそうです。「もともとは、こんな田舎を早く出たい！と思って上京したんです（笑）。でも、東京にいた時も、仙台にいた時も、周りの人から『山形って良いところだね』と言われることがすごく多くて、地元ではない人から故郷の魅力というものに気づかされたんです」と当時を振り返る弘子さん。

現在は、仙台にも長年お付き合いですのあるお客さまがいるということで、白鷹町と仙台市を行き来する生活を送っています。「お店をオープンさせてまだ間もないですが、仙台からわざわざ来てくれる

店名の^{シャンティ}Shanthiは、夫の母の名前からいただきました！



方も増えてきたんです。来てくれた方々には、この町のおすすめスポットをたくさん紹介して楽しんでもらっています。少しずつ思い描いていたことが実現できているなど実感しています。Uターンする前に出会った都会の人たちから私が知らなかった『故郷の魅力』のヒントをたくさんいただいたので、今はそれをしっかり生かしたいと考えています。人口を増やすことは難しいかもしれない。でも、この町にたくさんの人を呼び込むことはできると思うんです。それができるように、家族で力を合わせながらこれから頑張っていきたいと思います」と力強く語ってくれました。